

令和6年度施策運営目標に係る行政評価について

令和7年5月

関西広域連合

関西広域連合施策運営目標 期末評価について

1 令和6年度各分野事務局等施策運営目標について（総括）

関西広域連合では、合議による組織である広域連合委員会、広域連合議会のほか、住民等から幅広く意見を聴取する広域連合協議会を設置し、関西全体の広域行政課題に取り組んでいる。

こうした体制を基本に、行政評価については、より効果的・効率的な広域行政運営及び施策の企画立案に活用するため、客観的な施策目標・指標に基づくPDCAサイクルを回すとともに、自己評価方式による施策運営目標評価を実施している。

2 自己評価の実施主体

本部事務局及び各分野事務局（以下「担当事務局」）がそれぞれの担当事務に応じて自己評価方式で実施する。

3 自己評価の方法

広域計画に基づく中長期的な戦略的課題を設定した上で、年度ごとに施策推進上の目標を設け、事業の達成状況及び効果を把握し、必要性、効率性、有効性等の観点から自ら評価を実施し、その結果を事務事業に反映する（単年度評価・実績評価）。

- ・担当事務ごとに達成目標の設定を行い、評価を行う。
- ・中間評価及び期末評価を実施し、期末評価については、外部有識者から意見聴取を行った上で最終評価とする。

（1）評価と基準

- A 達成（設定した目標を達成）
 - B 部分達成（設定した目標のうち一部達成）
 - C 未達成（設定した目標が未達成）
- － やむを得ない理由により、事業を中止したもの

（2）評価結果

評価	アウトプット	アウトカム
A	72	66
B	9	14
C	1	2
－	1	1
計	83	83

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)・目標数値	アウトカム・目標数値	評価			
				アウトプット・達成数値		アウトカム・達成数値 (又は事業成果等)	
広域防災	1 大規模広域災害を想定した広域対応の推進	1 令和6年能登半島地震、南海トラフ地震の被害想定等の見直し等を踏まえた関西防災・減災プランの改訂	関西防災・減災プランの改訂による関西全体の防災力の向上	A	関西防災・減災プランの改訂	A	関西防災・減災プランの改訂
		2 災害時相互応援協定を締結している九都府市等との訓練の相互参加や情報交換の実施 訓練への参画:2回	相互応援体制の強化による災害対応能力の向上	A	2回	A	九州地方知事会の防災訓練に参加
		3 南海トラフ地震等を想定した広域応援訓練等の実施 ①訓練等の実施・参画:5回 ②アンケートによる満足度:85%	広域応援訓練等の参加者アンケートから「知識・技術を修得できた」と回答した割合:85%	A	①5回 ②93%	B	84%
		4 災害時における円滑な物資供給を実現するため、行政機関や民間団体、事業者等との連携による「緊急物資円滑供給システム」に関するセミナー等の開催 ①セミナーの実施:1回 ②アンケートによる満足度:85%	セミナー等の参加者アンケートから「知識・技術を修得できた」と回答した割合:85%	A	①1回 ②100%	A	100%
	2 防災・減災事業の推進	1 災害時帰宅支援ステーション事業のポスター掲出等による普及・啓発、「関西広域帰宅困難者対策ガイドライン」の改訂、帰宅困難者対策訓練(図上)の実施 掲出協力店舗数:12,300店舗	災害時帰宅支援ステーション事業の新規協定締結店舗数:50店舗	A	12,416店舗 帰宅困難者対策訓練の実施	B	26店舗
		2 防災担当職員向け研修、災害救助法実務担当者研修及び家屋被害認定業務に係る研修等の実施 アンケートによる研修満足度:85%	研修等の参加者アンケートから「知識・技術を修得できた」と回答した割合:85%	A	95% 今年度予定していた計4回の研修を実施。	A	91%
		3 「防犯防災総合展」等の防災イベントへの出展 出展回数:5回	防災イベント等での出展ブース来場者数:900人	B	4回	A	1,160人
		4 防災イベント等の機会を捉えたセミナー、シンポジウムの開催 セミナー実施:2回	セミナー受講者数:80人	A	2回	A	171人

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)・目標数値	アウトカム・目標数値	評価			
				アウトプット・達成数値	アウトカム・達成数値 (又は事業成果等)		
広域観光・文化・スポーツ振興 (観光振興)	1 文化をはじめとする多様な関西の魅力を活かした持続性の高い観光の推進	1 関西に点在する文化財、食、自然など共通のテーマによる「テーマツーリズム」の推進	海外在住の訪日検討層に対するインターネットアンケートで「関西に行きたい」と回答した割合：52%(訪関西意向率)	A	「徳川家康ゆかりの城を巡る」などのテーマを設定し発信した	A	56.3%
		2 「関西」を魅力ある観光圏として海外に発信するため、構成府県市や関西経済界等との連携による観光プロモーションの戦略的实施 官民連携による海外メディア招請及び情報発信、WEB商談会への出席回数：3回	海外在住の訪日検討層に対するインターネットアンケートで「関西に行きたい」と回答した割合：52%(訪関西意向率)	A	3回	A	56.3%
	2 関西の観光・文化分野におけるDXの促進	1 関西観光本部のホームページ「The KANSAI Guide」における、マーケティングデータ等を活用した大阪・関西万博等関西の観光情報等の発信	①「The KANSAI Guide」の年間訪問者数：100万人 ②年間閲覧数：250万PV	A	大阪・関西万博関連の情報を継続発信。関西観光本部のホームページ「The KANSAI Guide」を「The Gate to KANSAI」にリニューアルし、関西広域観光の一体的に発信	A	①126万人 ②367万PV
	3 多様な観光客への対応	1 全国通訳案内士登録業務の実施、通訳案内士育成のための研修会の開催 研修受講者数：200人	通訳案内士スキルアップ研修会参加者の習熟度：80%以上	A	380人	A	94.7%
	4 「2025年大阪・関西万博」等を活用した観光の推進	1 関西広域での観光情報ネットワークの構築に向けた取組の実施 関西観光の情報発信・案内端末の試行設置数：3か所	①「The KANSAI Guide」の年間訪問者数：100万人 ②年間閲覧数：250万PV	A	3か所	A	①126万人 ②367万PV
5 官民が一体となった広域連携DMOの取組の推進	1 官民一体で設立した広域連携DMO「(一財)関西観光本部」による様々な観光プロモーションの戦略的实施 官民連携による海外メディア招請及び情報発信、商談会への出席回数：3回	①「The KANSAI Guide」の年間訪問者数：100万人 ②年間閲覧数：250万PV	A	4回	A	①126万人 ②367万PV	
広域観光・文化・スポーツ振興 (文化振興)	6 関西文化の振興と国内外への魅力発信	1 関西の文化施設等をテーマ等をつないだ周遊コースの造成、発信	文化施設等をテーマ等をつないだ周遊コース数：5コース以上	A	24の文化施設と連携	A	6コース
		2 文化芸術に関する構成府県市の支援策や相談窓口の状況等をとりまとめ、関西広域連合のホームページで発信	「関西の文化芸術関係者に向けた支援や相談窓口について」のPV：600PV以上	A	文化芸術に関して構成府県市が取り組んでいる支援策や相談窓口の状況等を発信	A	754PV
	7 連携交流による関西文化の一層の向上	1 ・歴史文化遺産をテーマにしたフォーラムの開催 ・関西の世界文化遺産・日本遺産をはじめとする文化的資産の一体的な情報発信 来場者数：240人以上	歴史文化遺産フォーラム来場者へのアンケートによる「歴史文化遺産への関心が高まった」という回答：95%以上	A	353人	A	98.3%
	8 関西文化の次世代継承	1 関西地域の文化団体や指導者等との連携による、子どもが地域の伝統文化・生活文化等を体験・修得できる機会を創出 体験教室の参加者数：180人以上	体験教室参加者へのアンケートによる「伝統文化等への関心が高まった」という回答：60%以上	A	205人	A	100%
	9 産学官連携による関西文化の創造	1 ・大阪・関西万博等に向け、関西からの文化発信事業を検討する「はなやか関西・文化戦略会議」の開催 ・「文化創造・交流プラットフォーム」における事業の検討・推進	産学官の交流・連携による文化創造の取組事業数：2事業以上	A	文化創造・交流プラットフォームにより新たな文化創造事業を実施	A	2事業
		2 大阪・関西万博に向けたイベント等を活用した、文化と産業の融合につながる共創による取組の推進	文化と産業の融合につながる共創による取組事業数：2事業以上	A	関西企業とアーティスト等の共創に向けて取組を実施	A	6事業
10 2025年大阪・関西万博等を契機とした関西文化の振興	1 関西文化の情報を一元的に扱うポータルサイトの掲載情報の追加、多言語化等による利便性向上	サイトのPV：200万PV以上	A	文化施設や食文化の情報追加等を実施	A	367万PV	
	2 大阪・関西万博の機運醸成を図り、関西各地の地域活性化等につなげるため、多様な関西文化をベースとした文化発信事業を実施 連携する関係団体：70団体以上	文化発信事業の来場者数：17,000人以上	A	101団体	A	68,400人	

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)・目標数値	アウトカム・目標数値	評価				
				アウトプット・達成数値		アウトカム・達成数値 (又は事業成果等)		
広域観光・文化 ・スポーツ振興 (スポーツ振興)	1 「生涯スポーツ先進地域関西」の実現	1 スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ等の小学生を対象とした「関西小学生スポーツ交流大会」の開催 実施:1回	①全構成府県市からの選手参加 ②スポーツ交流大会参加者アンケートから参加者の満足度:80%以上	A	1回	B	①9府県から選手参加 ②100%	
		2 構成府県市開催の「スポーツ障害予防講習会」や「スポーツ分野以外のリンクイベント」の参加対象を関西全域に拡げ、「冠称事業」として実施 実施:1回	全構成府県市からの参加	A	1回	B	6府県市から参加	
		3 日々の運動習慣の促進と定着を図るため、デジタル技術を活用したウォーキング等のスポーツイベントの開催 実施:1回	参加人数:5,500人以上	A	1回	A	8,291人	
		4 「関西マスターズゲームズ」の開催 ①広域大会:8府県市14競技 ②冠称大会:全構成府県市	①参加人数:広域大会7,000人以上 ②参加人数:冠称大会85,000人以上	B	①8府県市12競技 ②全構成府県市	B	①6,176人 ②70,390人	
		5 「ワールドマスターズゲームズ関西」や「関西スポーツの日」「関西スポーツ月間」を広報、啓発するキャンペーンやイベントの開催 全構成府県市実施	参加人数:20,000人以上	A	全構成府県市実施	B	19,435人	
		6 大型商業施設等PR効果の高い会場において、府県市単位では開催が困難な障害者スポーツ体験会の開催 大会:6府県市実施	障害者スポーツ体験会参加者アンケートから参加者の満足度:80%以上	B	5府県市	A	89.3%以上	
		7 スポーツ振興に積極的な企業やスポーツを通じて健康経営に積極的に取り組む企業等に対する表彰の実施 実施:1回	全構成府県市から応募	A	1回	A	全構成府県市	
	2 「スポーツの聖地関西」の実現	1 「世界パラ陸上」に向けた障害者スポーツ体験会の開催 実施:11回	障害者スポーツ体験会参加者アンケートから参加者満足度:80%以上	A	11回	A	94%	
		2 府県市単位では強化・育成が困難な障害者スポーツのアスリート向け練習会の開催 実施:5回	育成練習会参加者アンケートから参加者満足度:80%以上	A	5回	A	100%	
		3 実績のある著名な指導者等によるスポーツ指導者に向けた講習会の開催 実施:1回	指導者講習会参加者アンケートから参加者の理解・満足度:80%以上	A	1回	A	92.8%	
	3 「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現	1 関西圏域内で開催されるスポーツイベント等について、会場周辺の観光名所・文化施設などに関する情報も含めた一体的な情報発信 各構成府県市2回更新	ホームページアクセス数:4,000PV以上	B	各構成府県市1回更新	B	3,236PV	
		2 周遊プログラムとして開発したサイクリングルートに関する情報発信及び当該ルートを活用したイベントの開催 実施:1回	参加人数:500人以上	A	1回	C	268人	
		3 大阪商工会議所、大阪スポーツコンソーシアムKANSAI等が実施する「インターカレッジコンペティション2024」への支援 実施:1回	参加チーム:6チーム	-	中止	-	中止	
	広域観光・文化 ・スポーツ振興 (ジオパーク推進)	1 多様な関西の魅力を活かした持続性の高い観光の推進	・国内外での各種イベント等でのプロモーションの展開 ・大阪・関西万博を契機としたインバウンド向けのジオパーク旅行商品の造成及び販促 ・両ジオパークのガイドスキル向上等を図るための研修の実施 ①各種イベント等でのプロモーション実施回数:5回以上 ②ジオパーク旅行商品の造成及び販促:2商品以上 ③ガイドスキル向上等を図るための研修実施回数:1回	ジオパーク拠点施設の入込客数:年68万人	A	①10回 ②5商品 ③1回	A	70.5万人

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)・目標数値	アウトカム・目標数値	評価				
				アウトプット・達成数値		アウトカム・達成数値 (又は事業成果等)		
	1 関西の優位性を活かしたイノベーション創出環境・機能の強化	スタートアップDBへの域内スタートアップの登録、海外データベース(Crunchbase等)への英語情報の登録、国内イベントや海外メディアでの情報発信、情報発信イベントの開催、ポータルサイトの運営等の実施 1 ①首都圏を中心に域外のVCや投資機関などを対象とした関西のポテンシャルを紹介する情報発信イベント:3回 ②海外メディアを活用した関西のスタートアップ情報の発信:2回 ③関西スタートアップエコシステムに関する情報発信イベントの開催:1回	スタートアップ英語情報の登録(Crunchbase等への登録):220社	A	①3回 ②2回 ③1回	A	345社	
		海外に訴求力のある大規模展示会やイベントへの参加により、関西のライフサイエンス分野の強み・ポテンシャルを広く発信 2 ①BioJapanマッチング申込件数:参加企業数×20件以上 ②BioJapan期間中、関西広域連合ブースに誘引するため関西広域連合のパンフレットを手交:300部以上	Bio Japanマッチング件数:参加企業数×6倍以上	B	①210件 ②450部	A	107件 (参加企業数×8.9倍)	
		関西が高いポテンシャルを有するグリーン分野においてシーズの事業化を促進するためのフォーラムの開催 3 フォーラムの参加者数:210人以上	フォーラム参加者アンケートの「今後の事業活動に有益な情報を得ることができた」と回答した割合:70%以上	A	259人	A	94%	
広域産業振興	2 高付加価値化による中堅・中小企業等の成長支援	域内の公設試験研究機関を一体的に運用し、シームレスに企業を支援する広域的プラットフォームをオール関西で構築し、イノベーションが生まれる環境の創出 1 ①公設試験職員向け研修・交流会の参加者数:50名以上 ②広域産業振興局事業の中で、関西の企業が参加するイベントにおいて本事業をPR:3回以上 ③「かんさいラボサーチ」アクセス件数:23,000件以上	①公設試験等のシーズに対する企業ニーズとのマッチング(面談)の件数:30件以上 ②利用企業の満足度:80%以上	A	①79人 ②8回 ③35,192件	B	①29件 ②89.7%	
		デザインや実用性に優れた関西のものづくり製品等の産業資源をはじめとする関西の魅力やポテンシャルを国内外に発信するプロモーション活動を展開 1 ①【国内プロモーション】 職場産業や伝統工芸のワークショップイベントの開催:1回以上 ②【海外プロモーション】 在関西領事館等へ域内の企業や産業視察先等を取りまとめたPRツールによる広報:19件以上	①【国内プロモーション】 ワークショップイベント参加者数:100人以上 ②【海外プロモーション】 視察先取りまとめ件数:30件以上	A	①1回 ②86件	A	①163人 ②30件	
		万博の機運醸成イベントに参画し、企業と学生が共創して、万博のテーマ事業に基づいた製品を制作し展示 2 広域観光・文化・スポーツ振興局(文化課)主催の万博関連イベントの1つとして「ものづくり作品展」を開催:1回	ものづくり企業への興味・関心が高まったと回答した学生の割合:75%以上	A	1回	A	79%	
	4 関西を支える人材の確保・育成	人材確保や育成など役立つ施策や産業情報を多様な媒体により発信するとともに、構成府県市が実施する人材確保等の支援施策も併せて発信 1 ①WEBセミナーの開催:1回以上 ②企業の先進的な取組等を取り上げたビジネス情報紙・WEB版の発行:4回	①WEBセミナー視聴数:200回以上 ②WEBセミナーの満足度:75%以上 ③情報紙読者の満足度:75%以上	A	①1回 ②4回	A	①322回 ②97% ③100%	
		1 地産地消運動の推進による域内消費拡大	「おいしい! KANSAI応援企業」の登録推進、ホームページによる登録企業の取組紹介、産品販売イベント等の実施 1 登録企業数:新規登録20社	新規登録企業へのアンケートで「域内食材を積極的に使用したい」の割合:80%以上	B	17社	A	100%
			学校給食への域内特産農林水産物の提供、生産者団体等による出前授業の実施 2 域内農林水産物の提供学校数:32校	出前授業校へのアンケートで「域内農林水産物の理解が深まった」の割合:80%以上	A	194校	A	91%
府県域を超えたイベント支援等による直売所間の交流促進 3 直売所間交流回数:10回	イベントに出向いた店舗へのアンケートで「イベントに参加してよかった」の割合:80%以上		A	10回	A	100%		
広域産業振興 (農林水産部)	2 国内外への農林水産物の販路拡大	大阪・関西万博に向けた文化発信イベントへ参画し、関西の食文化を支える農産物等をPR 1 農産物等PRブースの設置:1ブース	参加団体へのアンケートで「関西の農産物等のPR効果があった」の割合:80%以上	A	1ブース	A	82%	
		事業者向けの海外輸出セミナーの開催 2 開催回数:1回	輸出に取り組むうえで「役に立った」という回答:80%	A	1回	A	94.9%	
		首都圏等の大量販店や外食産業等の食品関係バイヤーを招聘し、域内事業者とのWEB型マッチング商談会を開催 3 ①バイヤー招聘:15社以上 ②商談機会創出:100件以上	WEB商談を契機として域内事業者の販路を拡大 ①満足度:80% ②成約率:10%	A	①26社 ②101件	B	①58.5% ②15.8%	

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)・目標数値	アウトカム・目標数値	評価			
				アウトプット・達成数値		アウトカム・達成数値 (又は事業成果等)	
	3 都市との交流による農山漁村の活性化と多面的機能の保全	1 「都市農村交流サイト」の運営、域内の都市農村交流施設を対象としたデジタルスタンプラリーの実施 デジタルスタンプラリーの参加施設数:160施設	スタンプラリーユーザーへのアンケートで「都市農山漁村交流施設を利用したい」の割合:80%以上	A	189施設	A	100%
		2 ・都市農村交流に関する知見を有するアドバイザーの活動事例の紹介、地域からの要請に応じた派遣 ・都市農村交流の優良事例を発表し、現地見学と意見交換を行う現地検討会の開催 現地検討会の開催:1回	検討会参加者へのアンケートで「今後の活動の参考になった」と回答した割合:80%以上	B	①3月末までに、アドバイザー7名の活動事例をHPで公開するとともに2名の派遣を行った。 ②現地検討会は8月29日～30日に徳島県美馬市で開催を予定していたが、台風10号の影響により中止した。	B	8月29～30日の開催で進めていた現地検討会は、台風10号の影響により中止したが、アドバイザーの派遣により都市農村交流活動に対する意識が高まった。

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)・目標数値	アウトカム・目標数値	評価			
				アウトプット・達成数値		アウトカム・達成数値 (又は事業成果等)	
広域医療	1 「関西広域医療連携計画」の推進	1 関西広域医療連携計画推進委員会の開催 開催回数:1回	より安全・安心な救急医療体制の構築	A	1回	A	安全・安心な救急医療体制の構築
	2 広域救急医療体制の充実	1 ドクターヘリの効率的・効果的な運航体制の確立	傷病者の救命率向上及び後遺症軽減による安全・安心の向上	A	ドクターヘリの効率的・効果的な運航体制の確立	A	ドクターヘリの効率的・効果的な運航体制の確立
		2 広域連合管内のドクターヘリ基地病院との連携による、OJT等の実践的な研修の実施	ドクターヘリ搭乗医師・看護師数:363名 (対R5 16人増)	A	各ドクターヘリ基地病院において、OJTによる実践的な研修を実施	A	375人
		3 ドクターヘリの普及・啓発イベントの実施 実施回数:1回	見学会アンケート満足度:80%以上	A	1回	A	100%
	3 災害時における広域医療体制の強化	1 災害医療コーディネーター等に対する研修会の開催 開催数:年1回	研修後アンケート結果満足度:80%以上	A	1回	A	87.1%
		2 CBRNE災害への対応を学ぶセミナーの開催 開催数:年1回	研修後アンケート結果満足度:80%以上	A	1回	A	97%
		3 近畿府県合同防災訓練等の広域的な災害医療訓練の実施 訓練実施回数:年1回	広域連合管内参加DMAT数:30チーム	A	1回	A	52チーム
		4 構成府県合同による衛星携帯電話の通信訓練、広域災害救急医療情報システム(EMIS)の 入力訓練等の実施 訓練実施回数:年1回	通信訓練参加府県:5府県以上	A	1回	A	7府県
		5 感染症対策に係る広域連携を推進するための情報共有及び感染症担当者による情報交 換会の実施 情報交換会実施回数:年1回以上	感染症対策に係る参加者の知識向上による体制強化	A	1回	A	「令和6年度関西広域連合各構成団体及び連携県感染症担当者会議・合同研修会」に全ての構成府県市が参加の上、大阪・関西万博に係る体制整備等の情報交換等を行うとともに、研修会によって知見の深化を図った
	4 課題解決に向けた広域医療体制の構築	1 薬物乱用防止対策に係る担当者会等の開催 開催数:年1回	担当者会参加者の満足度:80%以上	A	1回	A	100%
		2 ジェネリック医薬品の普及に係る担当者会等の開催 開催数:年1回	担当者会参加者の満足度:80%以上	A	1回	A	100%

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)・目標数値	アウトカム・目標数値	評価			
				アウトプット・達成数値		アウトカム・達成数値 (又は事業成果等)	
広域環境保全	1 脱炭素社会づくり (地球温暖化対策)	1 住民や事業者、団体等が一堂に会して取組発表や交流を行うことができる「関西脱炭素フォーラム」の開催 関西脱炭素フォーラムの参加者数:300名	関西脱炭素フォーラム参加者の意識向上率: 90%以上	B	253人	A	98.1%
	2 自然共生型社会づくり (生物多様性の保全)	1 万博における自然エリアの情報発信に向けパネルデータ等を作成するとともに、企業・地域団体等の多様な主体による取組を推進するため、自然エリアにおける生物多様性の保全と持続可能な活用に係る優良事例について把握・整理を実施 優良事例の把握・整理数:7事例以上	情報発信コンテンツの作成:全エリア分	A	7エリアにおける事例情報を充実	A	全エリア分のホームページを作成し、情報発信のための基盤を整備
		2 ・関西地域カワウ広域管理計画(第4次)に基づき、カワウ生息動向調査、飛来数および被害状況・対策状況の把握、対策検証事業の広域展開・計画作成支援 ①カワウ生息動向調査:年3回 ②被害地への飛来回数、被害状況・対策状況の把握:年1回 ③カワウ対策検証事業の広域展開または計画作成支援:年1回	漁協等が被害対策に取り組む構成府県:7府県	A	①3回 ②1回 ③1回	A	7府県
		3 ニホンジカや外来獣対策の推進のため、第二種特定鳥獣管理計画を効果的・効率的に運用するための知見や課題に関する検討会議等を開催 ①第二種特定鳥獣管理計画に関する検討会議の開催:年5回 ②市町村職員向け有害鳥獣捕獲に関する講習会を実施:年1回	市町村職員向けの有害鳥獣捕獲に関する講習会参加団体数:80団体以上	A	①5回 ②1回	C	55団体
	3 循環型社会づくり (資源循環の推進)	・マイポトルスポットMAPの新規登録数を増やすとともに、マイポトルの利用促進に資する啓発の実施 ・3Rの推進に関する住民・団体・企業等と連携したシンポジウムの開催 ・リサイクルアート展やファッションロスについてのワークショップ等を実施 ・上記ごみ減量に向けた取組の情報発信 スポットMAP登録数新規登録:50以上	スポットMAPアクセス数:7,000件	A	271か所	A	10,623件
4 持続可能な社会を担う子育て (環境学習の推進)	・地域特性を活かした交流型環境学習プログラムの実施(学習船「うみのこ」親子体験航海、自然体験教室の開催) ・持続可能な社会の担い手となる若者世代を対象とした環境学習プログラムの実施 ①地域の特性を活かした交流型環境学習プログラムの実施:各2回 ②若者参画による環境学習プログラムの実施:1回	各イベントにおいて目標に対する理解が深まったとする参加者割合:90%以上	A	①2回 ②1回	A	97.1%	
資格試験・免許	1 資格試験、免許事務の着実な推進	1 試験委員との密な連携のもと問題のチェックを強化	出題ミスの件数:0	A	委員会・調整部会ともに計画どおり実施	B	出題ミス件数:1
		2 ・免許申請に対して正確かつ迅速な免許等の交付 ・非行免許所有者に対する厳正な対処と准看護師については再教育研修の適正な実施	免許交付処理期間の維持:30日以内	A	免許等交付事務の正確、迅速な実施	A	30日以内を維持
広域職員研修	1 幅広い視野を有する職員の養成及び業務執行能力の向上 2 構成団体間の相互理解及び人的ネットワークの活用 3 効率的な研修の拡大	1 政策形成能力研修として、「関西における共通課題をテーマとした合宿型の研修」及び「先進的な取組事例等を学ぶ講義型の研修」を実施 受講者の研修内容に係る満足度:90%以上	受講者の知識・技術の修得度合:90%以上	A	99%	A	99%

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)・目標数値	アウトカム・目標数値	評価			
				アウトプット・達成数値	アウトカム・達成数値 (又は事業成果等)		
企画調整	1 広域交通インフラ機能強化、整備促進	1 道路、空港、港湾、北陸新幹線・リニア中央新幹線等の整備について、国への要望や建設促進大会、機運醸成イベント等を実施	広域インフラ整備の推進 ・北陸新幹線機運醸成イベント来場者アンケートによる全線開業への期待度:90%以上	A	国への要望や機運醸成イベントを実施	A	96%
	2 プラスチック対策の推進	1 ・プラスチック代替品の普及に向けた情報集や、プラスチックごみ散乱状況を把握するための推計モデル活用マニュアルの利用拡大を図るための自治体・事業者等向け研修会の開催 ・関係各主体とプラスチックごみ抑制に向けた連携・協働のための意見交換等を行うためのプラットフォーム会議の開催 ①自治体・事業者等向け研修会の開催:2回 ②プラットフォーム会議の開催:3回	①参加者アンケートで研修会を有益と回答した参加者:7割以上 ②参加者アンケートでプラットフォームで共有した情報を有益と回答した参加者:7割以上	A	①2回 ②3回	A	①100% ②98.5%
	3 エネルギー政策の推進	1 ・関西水素サプライチェーン構想実現プラットフォーム(セミナー、意見交換会、施設見学会等)の開催 ①交流会の累計参加者数:80名 ②交流会の開催:計5回	参加者アンケートで、セミナー・ダイアログの内容に「満足」または「やや満足」と回答した割合:80%以上	A	①229人 ②4回	A	90%
	4 産学官連携によるイノベーションの強化・推進	1 関西健康・医療創生会議において、産学官連携による医療データの利活用や医療情報セキュリティ対策、広域救急・地域医療の府県域を越えた連携のあり方等に関するシンポジウム・セミナーを開催 シンポジウム・セミナー参加者:400人	参加者アンケートで「シンポジウム・セミナーの内容に満足した」と回答した割合:80%以上	C	148人	A	96%
	5 琵琶湖・淀川における流域ガバナンスの向上に向けた取組の推進	1 ・流域府県市で構成する水源保全連絡会議を開催し、水源保全・水循環に関する施策等の共有を行うとともに、大阪・関西万博での情報発信に向けた検討を実施 ・流域住民等が参加する清掃活動等のイベントを実施	・水源保全・水循環に関する現状と課題の共有 ・流域内の様々な主体による連携・協働の促進	A	・水源保全連絡会議内に設置しているプロジェクトチーム会議を開催。森林整備の効果に関する調査研究を実施 ・万博開幕300日前、200日前に清掃活動を実施。 万博開幕1か月前には、清掃活動と琵琶湖・淀川流域シンポジウムを合同で開催	A	・流域府県市に対して調査研究結果を周知するなど水源保全に関する今後の課題等について共有 ・清掃活動やシンポジウムを通して、様々な主体による連携・協働を促進
	6 官民連携の推進	1 ・関西における様々な課題等について意見交換を行う「関西経済界との意見交換会」の開催 ・万博開催の効果を関西全域に波及させることを目的とした「2025年大阪・関西万博連絡会議」の開催 ・「関西女性活躍推進フォーラム」の開催、「関西SDGsプラットフォーム」の運営	関西における様々な課題への対応と官民連携の取組の推進	A	関係団体・機関と連携・協働により、官民連携を推進するための各種会議等の開催	A	関西における課題対応や万博を通じた関西の魅力発信に向けた取組、SDGsの理念の普及について、官民連携の取組を推進
	7 情報システムの標準化・共通化、行政手続きのオンライン化、データの利活用などによる自治体DXの推進	1 ・官民連携による関西のDX推進(「関西デジタル・マンス」、「関西広域データ利活用官民研究会」) ・関西圏域自治体向けのDXセミナー等の開催 ・構成団体の主要オープンデータ等を集約した「デジタルゲートウェイ」の充実 ・構成団体のDXに係る取組状況調査及び知見の共有研究会やセミナー等の実施回数:4回以上	・関西圏域自治体のDXに向けた機運醸成 ・関西圏域自治体のオープンデータの整備や利活用の促進 データ利活用のモデルケース創出:1件以上	A	8回	B	関西圏域自治体のDXに向けた機運醸成、オープンデータの整備や利活用の促進に資するべく、「関西広域データ利活用官民研究会」において、モデルケース(観光、空き家対策等)の創出に取組み、次年度の展開につなげた。 0件
	8 ビジネスがより効率的に行える広域的な環境づくりに向けた様式・基準の統一の推進	1 「広域的な様式・基準統一検討会議」の下に、様式統一に係る3つの部会及び基準統一に係る1つの部会を設置し、共通化に向けた検討を実施	構成団体における道路占用許可申請の共通様式運用開始	A	広域的な様式・基準統一検討会議及び各部会の開催	A	・道路占用許可申請部会について、構成団体における道路占用許可申請書様式の共通化を行った ・キッチンカー部会について、キッチンカー営業許可基準について、共通の基準で運用するための指針を作成
	9 情報発信の推進	1 SNSを広域連合の情報のゲートウェイとして効果的に活用し、より多くの住民等に広域連合の取組等を知る機会を提供 ①X(旧ツイッター)投稿数:130件 ②ホームページの「報道発表」「お知らせ」の掲載数:110回 ③メールマガジン発行回数:36回	①X(旧ツイッター)閲覧数:82,000件 ②ホームページ閲覧数:2,150,000PV ③メールマガジン登録者数:5,400人	B	①99件 ②124回 ③35回	B	①82,022件 ②2,629,482PV ③5,096人

分野事務局等	施策運営目標	アウトプット(主な取組)・目標数値	アウトカム・目標数値	評価			
				アウトプット・達成数値	アウトカム・達成数値 (又は事業成果等)		
地方分権改革推進	1 分権型社会の実現に向けた効果的取組の推進	1 国の事務・権限の移譲等に向けて、国の予算編成等に対する提案、地方分権改革に関する提案募集等による提案の実施	国の事務・権限の移譲等に向けた提案に国が応じ、国との間で具体的な協議に着手	A	・国の予算編成等に対する提案、内閣府の「提案募集方式」等の機会を活用し国の事務・権限の移譲を促進する仕組みづくり等について国に提案。 第33次地制調答申に示された「関西広域連合と国が協議により調整を行う枠組み」の設置について提言	B	・国の事務・権限の移譲を促進する仕組みづくり等については関係府省との調整対象とはされなかったが、調理師や製菓衛生師に係る規制緩和については、提案の趣旨を踏まえた措置が令和6年度中になされた
		2 ・政府機関の地方移転及び機能向上を推進するため、政府機関と構成団体等の連携事業について情報共有 ・政府機関等の移転に係る情報発信	・政府機関を含めた団体間の連携促進 ・政府機関等の移転に係る取組の認知度向上	A	・関係団体との情報共有や政府機関等の移転に係る情報発信を適宜実施	A	・政府機関や構成府県市の取組等について情報共有し、連携を促進 ・パンフレット配付や在関西政府機関と連携したイベント開催を通して、政府機関等の移転に係る取組の認知度向上につなげた
		3 近畿市長会、近畿府県町村会をはじめ管内の市町村代表者等との意見交換の実施 ①意見交換会: 1回 ②情報提供: 12回	意見交換会の開催及び情報提供による関西の課題等の認識共有	A	①1回 ②12回	A	意見交換会の開催及び情報提供を行うことにより、関西の課題等の認識を共有した